

2021年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2021

1日目 5月29日(土曜日) 午前の部 (9時15分 ~ 12時00分)

A会場			B会場			C会場		
開会式 9:15~9:25								
A I 材料の燃焼性状 09:30~10:45 司会 今村友彦, 門野浩二			B I 感知・消火 I 09:30~10:45 司会 中村祐二, 石郷岡将平			C I 鋼構造 I 9:45~10:45 司会 森田武, 井戸和彦		
A-01	内装材料の燃え拡がりにおける材料厚さおよび下地材の影響に関する検討	小宮祐人	B-01	石油タンク火災用の泡消火薬剤について(第22報)-泡の投入方法の違いによる消火性能の検討-	花井佑一朗			
A-02	燃え止まり予測のためのカラマツ集成材の赤熱反応速度の測定 その2:弱い加熱強度における測定と速度式の改良	茶谷友希子	B-02	堆積産業廃棄物火災の消火対応について	内藤浩由	C-02	鋼架構の火災時リダンダンシーの実験的評価 その1 縮小鉄骨フレームを用いた荷重加熱実験	岩井祐希奈
A-03	燃焼時のフラッシュオーバー現象に関する実験的研究 熱輻射を受ける木材の表面温度と延焼拡大速度 その1	山野光一	B-03	不燃性有機溶剤を油相としたフェロセン含有 O/W マイクロエマルジョンの調製とその消火性能	小柴佑介	C-03	Experimental evaluation of redundancy of steel frames at fires Part 2 Validity examination of numerical analyses	葉凱
A-04	燃焼時のフラッシュオーバー現象に関する実験的研究 熱輻射を受ける木材の表面温度と延焼拡大速度 その2	松島至俊	B-04	上向き型散水による天井木製内装材の燃え拡がり抑制	野秋政希	C-04	鋼梁の高温局部座屈性能評価 -その1 高温におけるH形鋼梁の曲げ実験と短柱の圧縮実験-	趙小敏
A-05	ふく射加熱された木材のリアルタイム内部可視化計測	大徳忠史	B-05	前進する振動CO2噴流の消火最適条件の実験的検討	鳥飼宏之	C-05	鋼梁の高温局部座屈性能評価 -その2 実験結果と梁要素を用いた面内解析結果の比較-	田畑智彬
A II 火炎性状 11:00~12:00 司会 桑名一徳, 上矢恭子			B II 感知・消火 II 11:00~12:00 司会 鳥飼宏之, 小柴佑介			C II 鋼構造 II 11:00~12:00 司会 鈴木淳一, 新谷祐介		
A-06	旋回を伴うプール火炎性状に関する実験的検討	中村祐二	B-06	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その1)アンケート調査概要と設置状況	伊東秀二	C-06	高力ボルト接合鉄骨柱継手の耐火性能評価 その2高温荷重実験による検討	韓錫鉉
A-07	風速と発熱速度が火源風下に発生する火災旋風の循環・サイズに与える影響 -火源の長辺が風と平行な場合-	篠原雅彦	B-07	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その2)住警器の維持管理に関する分析	波多野博憲	C-07	薄肉開断面鋼短柱の荷重加熱実験と高温局部座屈耐力評価	趙賢陳
A-08	木材クリブの燃焼による火災旋風現象の研究	瓶子桜太	B-08	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その3)住警器の設置更新に関する分析	江幡弘道	C-08	1570MPa級高炭素鋼線を用いたワイヤロープの高温時および加熱冷却後強度	山口卓巳
A-09	狭い空間内における火炎先端の周波数解析	小林広樹	B-09	住宅用火災警報器の維持管理・更新に関する実態調査(その4)住警器の広報施策に関する分析	水野雅之	C-09	局所火災と移動火災時にスプリンクラー作動を考慮した場合の無耐火被覆鋼梁の破壊確率評価	鏡千紗都
休憩 12:00~13:00								

1日目 5月29日(土曜日) 午後の部(13時00分 ~ 16時50分)

A会場

B会場

C会場

受賞者紹介・特別講演 13:00~13:50

AⅢ 着火性・燃焼性評価 14:05~15:05
司会 篠原雅彦, 大徳忠史

BⅢ 感知・消火Ⅲ 14:05~15:05
司会 水野雅之, 村田眞志

CⅢ 火災調査Ⅰ 14:05~15:05
司会 塚目孝裕, 佐藤康博

A-10	流動するプロパン/空気予混合気の着火臨界条件に及ぼす熱面寸法の影響	今村友彦	B-10	連動型特定小規模施設用自動火災報知設備による火災異変感知特性の実験的研究	峯岸良和	C-10	軽トラック火災における周辺可燃物への熱的影響	岡本勝弘
A-11	無機過酸化物を含有する可燃物の発熱に関する研究	岩田雄策	B-11	Recurrent Neural Network-based Flashover Prediction Model	Wai Cheong Tam	C-11	X線CT装置による放射加熱を受けた合板の被熱痕跡観察	柏木伸之
A-12	繊維直径が繊維材料の燃焼限界に及ぼす影響の検討	山崎拓也	B-12	高齢者就寝施設における火災の早期対応・鎮圧の確立に関する研究(その1) 消火器・簡易消火具の鎮圧可能燃焼規模の把握とその影響要因の把握	松澤優花	C-12	3口タップ使用時のプラグーコンセント接続部における短絡特性及び火災危険性	藤本純平
A-13	ポリエステル混用の綿の燻焼着火に与える影響	三宮大弥	B-13	高齢者就寝施設における火災の早期対応・鎮圧の確立に関する研究(その2) 就寝室出火時の早期火災鎮圧可能性の検討	磯有希彩	C-13	ガソリン誤給油による石油ストーブ溢油火災の初期火源モデル構築	本間正勝

AⅣ 消防 15:20~16:50
司会 鈴木健, 内藤浩由

BⅣ 煙・毒性 15:20~16:50
司会 吉岡英樹, 趙玄素

CⅣ 火災調査Ⅱ 15:20~16:50
司会 岡本勝弘, 柏木伸之

A-14	深部体温上昇予測温熱モデルに基づく機能的防火衣の開発(第2報)	木村祐	B-14	煙層に吹き出すダウンブルーム性状の測定	辻裕之	C-14	熱分解GCとFTIRによる焼損したセルロースの解析	佐藤康博
A-15	火災出動に伴う殉職事故の発生傾向に関する調査	大津暢人	B-15	火災時の廊下状空間における煙の下部層混合性状に関する実験的研究	畠山侑己	C-15	車両火災を想定したウエス燃焼痕跡生成に関する研究	篠原竜太郎
A-16	高粘度液体による瓦屋根の隙間への火の粉の潜り込み抑制効果	石郷岡将平	B-16	断面形状と発熱速度を考慮した跳水位置の予測式の提案	岩本千咲喜	C-16	放火火災についての考察2 首里城火災	新田隆志
A-17	定放射熱を受けた劣化古材における高粘度液体の着火遅延・燃焼抑制効果	田村雅紀	B-17	轟壕の3Dスキャンデータを利用したFDSの火災シミュレーション	錦慎之助	C-17	明石市大蔵市場火災における火の粉の飛散状況調査	ピニエイロ アベウ タイチ コノ
A-18	木質系火源に対する熱ゲル消火剤の有効性の調査	五島聖也	B-18	コーンカロリメータ用ガス分析の定量測定に向けた検討	豊原匡志	C-18	韓国Ulsan市の住商複合建物の火災事例	Cho Hwi je
A-19	ポータブル気象観測計を用いたリアルタイム影響分析システムの開発	中山穰	B-19	Study on Fire Hazard Assessment from Toxic Gases Produced by Polymeric Materials Combustion with Water Spraying	ティンナコンスチフト ニシャルー	C-19	韓国と英国の高層住居施設の火災事例の比較分析	李炳欣

2日目 5月30日(日曜日) 午前の部(9時30分 ~ 12時00分)

A会場			B会場			C会場		
AV 特殊火災 09:45~10:45 司会 板垣晴彦, 大津暢人			BV 建築火災 I 09:30~10:45 司会 岸上昌史, 姜昇具			CV 広域火災・都市防災 I 09:30~10:45 司会 岩見達也, 高梨健一		
			B-20	Quintiereモデルによる内装材料の燃え拡がり予測	池松由良	C-20	MITIGATING IGNITION OF JAPANESE STYLE TILE ROOFING ASSEMBLIES	Sayaka Suzuki
A-21	微小重力場におけるアルミニウム粉体の火炎伝播挙動	佐伯琳々	B-21	Piloti建築物の火災安全のため現況調査および天井材の燃焼特性の評価	許譽臨	C-21	DETERMINING TEMPORAL EVOLUTION OF MASS LOSS PROFILES FROM MOCK-UPS OF STRUCTURAL COMPONENTS	Samuel L. Manzello
A-22	アルミニウム粉じん爆発に対するCO ₂ とArの影響	張伯睿	B-22	歴史的市街地のファサードに適した意匠の外部開口部の延焼防止技術に関する研究(その1)防火構造以上の建物に隣接する建築物外周部に要求される防火性能の再検討	古田佳祐	C-22	離島における火災安全対策の構築に関する研究 -消火訓練と防災設備の現状の把握-	藤本瑞穂
A-23	福島第一原子力発電所1,3号機爆発の破片	鶴田俊	B-23	歴史的市街地のファサードに適した意匠の外部開口部の延焼防止技術に関する研究(その2)道路対向側火災の加熱に耐える木格子仕様の開発に向けた実験	平野佑一	C-23	津波起因の石油流出火災シミュレーションに基づく津波避難ビルへの影響評価	中野水貴
A-24	半断線過熱現象の理論的考察	松崎崇史	B-24	外装を介した火災拡大リスク:旧ソ連圏の火災事例集	小林裕	C-24	津波瓦礫堆積予測の適用性拡張に向けた取り組み	増田達男
AVI コンクリート構造 11:00~11:45 司会 尾崎文宣, 抱憲誓			BVI 建築火災 II 11:00~11:45 司会 鈴木圭一, 鍵屋浩司			CVI 広域火災・都市防災 II 11:00~12:00 司会 鈴木佐夜香, 茂木俊夫		
A-25	設計基準強度120N/mm ² 繊維補強コンクリート造柱の耐火性	森田武	B-25	連装ガラスパーティションの遮炎・遮煙試験	岸上昌史	C-25	深層学習を用いた火災域検出の試行	岩見達也
A-26	コンクリートの高温時応力-ひずみ関係に及ぼす加熱中の載荷応力の影響に関する考察	山下平祐	B-26	多層ゾーンモデルにおける機械排煙の定式化と検証	四塚恵美	C-26	北極域における最近の火災傾向と気候変動	早坂洋史
A-27	2方向支持されたデッキ合成スラブの火災時耐力	清野晶	B-27	ダブルスキン内煙流動性状の測定と簡易予測 -その3 中空層内温度分布簡易予測式の構築-	宮本康平	C-27	有向連結グラフを用いた延焼クラスタ構築とリスク計算に関する一検討(第2報)	高梨健一
						C-28	延焼予測による避難路通行危険度情報創出に関する研究 -同時多発火災時の避難場所到達時間変化の検討-	佐々木克憲
休憩 12:00~13:00								

2日目 5月30日(日曜日) 午後の部(13時00分～17時15分)

ポスターセッション 13:00～14:15
司会 桑名一徳

P-01	貧溶媒晶析法を用いたサブミクロンフェロセン/水分散液の直接調製およびその消火性能	小柴佑介	P-04	人感センサによる炎の感知実験	鍵屋浩司	P-07	有限要素法解析を利用した弾性表面波によるコンクリートの火害深度診断	池谷友秀
P-02	固体または液体上で行った空中起爆爆風消火の消火特性の比較	鳥飼宏之	P-05	文化財建造物の火災を早期に検出する火災センサーの作動特性	鳴海真人	P-08	釉薬含有膜で被覆した可燃性固体の火炎曝露試験	斎藤寛泰
P-03	林床可燃物に対する熱ゲルの再着火抑制効果	廣田光智	P-06	火災現場で発生する有害物質の危険性に関する検証	灰野健二	P-09	京都アニメーションビルにおける簡易防火区画形成による煙濃度及び温度上昇軽減効果に関する研究	鈴木克裕

A会場			B会場			C会場		
AⅦ 木質構造Ⅰ 14:30～15:45 司会 平島岳夫, 野秋政希			BⅦ 避難設備・避難行動 14:30～15:45 司会 門倉博之, 峯岸良和			CⅦ リスクアナリシスⅠ 14:30～15:45 司会 崔光石, 西野智研		
A-29	含水率が火災加熱時の木造柱の座屈耐力に及ぼす影響の熱水分同時移動解析による把握	鈴木達朗	B-29	避難器具の効果的な配置に関する研究 その1	萩原一郎	C-29	火災安全工学の分類に基づく新聞記事の量的分析 -京都アニメーション放火殺人事件を事例として-	秋月有紀
A-30	カラマツ集成材の放射加熱による表面亀裂寸法の定式化	孫安陽	B-30	避難器具の効果的な配置に関する研究 その2	高木翔	C-30	日中の医療・福祉施設の火災統計の比較分析	張力鑑
A-31	木被覆集成材の燃え止まり性能に関する研究	黒田瑛一	B-31	誘導灯及び照明の有無が煙中の歩行速度に与える影響 その2 身長による違いに関する分析	藤井皓介	C-31	中国における消火設備の信頼性について ～中国所在企業の消火器点検からの考察～	松井一
A-32	SIMPLE EVALUATION METHODS ON TEMPERATURES OF STEEL SQUARE HOLLOW SECTION COLUMN PROTECTED BY LAMINATE TIMBERS AT FIRE	Fuminobu OZAKI	B-32	火源位置を考慮した居室避難における出口選択の簡易推定方法	山本舜也	C-32	火災統計を活用した建築物の用途別 スプリンクラー作動確率分析に関する研究	陳承眩
A-33	木鋼ハイブリッド梁の耐火性能の簡易推定法の検討	遠藤智紀	B-33	通路空間の群集歩行中の前方距離と歩行速度	城明秀	C-33	韓国の物流倉庫火災事例分析を通じて危険性分析及び建築防火対策の改善に関する研究	金閏性
AⅧ 木質構造Ⅱ 16:00～17:00 司会 長岡勉, 茶谷友希子			BⅧ 高層オフィスビルの避難・避難規定 16:00～17:00 司会 萩原一郎, 城明秀			CⅧ リスクアナリシスⅡ 16:00～17:00 司会 田村裕之, 秋月有紀		
A-34	木質構造ドリフトピン接合部の火災時伝熱解析	石田雄大	B-34	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その21- 階段室内の歩行速度の変化に関する分析 -	門倉博之	C-34	火災リスクの観点からの建築物の地震後継続使用性能の定量化	西野智研
A-35	カラマツ構造用集成材のドリフトピン接合部の高温圧縮実験	河原林風太	B-35	順次避難シナリオの計画に関する考察 -高層事務所ビルにおける異なる避難訓練シナリオを採用した避難流動の調査-	朴聖經	C-35	重要文化財「一条恵観山荘」における防災対策の考察	堀田博文
A-36	火災時における構造用集成材ドリフトピン接合部の断面内温度と炭化性状 -その1 スギ実験の概要-	四元順也	B-36	高層オフィスビルからの階段避難流動モデルの開発-順次避難に基づく避難訓練の調査-	鄭英博	C-36	液体静電塗装用ハンドスプレイガンの着火性評価方法に関する実験的研究	崔光石
A-37	火災時における構造用集成材ドリフトピン接合部の断面内温度と炭化性状 -その2 スギ実験の結果-	菊地毅之	B-37	韓国の人命安全基準構築のための避難基準比較分析に関する研究	丘仁赫	C-37	耐火電線用小型加熱炉の炉内温度特性に関する研究	新屋一馬

閉会式 17:05～17:15